施策４
生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

まちの姿 2

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
健康づくり事業の参加者数	957人	580人	1,200人

◆施策を推進する事業

地域における健康づくりの普及啓発 ・介護予防やフレイル予防教室の実施 将ビ 予算	**保健予防課**
取組内容 (令和5年度)	・地域において、保健環境委員と協働し、フレイル予防リーダー（福祉会館等で必要な講座を受講した方）を講師として活用しながら、口コモ予防教室を拡充したフレイル予防教室を開催します。 実施予定　9回（180人） ・身近な地域に出向き、健康づくりに関する講話や健康チェック、介護予防に関する教室を実施し、心身の健康づくりに関する普及啓発を行います。 実施予定　12回（245人）
実績 (令和4年度)	・ロコモティブシンドローム予防教室4学区　6回107人 ・地域における健康づくり講話と介護予防教室　12回157人 <内訳>いきいき教室（出張型）9回118人 ママロコモ予防教室（出張型）2回10組20人 ウォーキング自主グループ向けウォーキング講座1回19人

地域の企業等と連携した健康づくり	将ビ 予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	・スポーツの要素を取り入れた健康づくり 財団法人名古屋市教育スポーツ協会と協働し、安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおけるブース出展や中保健センターでの男性限定の筋トレ教室の実施により、スポーツを通じた区民の健康づくりを支援します。 フェスタへの啓発ブース出展　1回実施予定（100人）、 筋トレ教室2日コース1回開催予定（延40人） ・出張健康相談の実施 区内企業と連携し、感染防止対策に努めつつ出張健康相談を開催することで、自分にあった健康づくりを始めるきっかけとなるよう、地域における健康づくり事業を実施します。 3回開催予定（120人）	
実績 (令和4年度)	・スポーツと健康フェア（中止） ・地域健康相談　4回220人	

子育て中の保護者が参加しやすい健康教室の実施	将ビ 予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	子育て中の保護者を対象とした健康教室に託児スタッフを配置し、受講者が講話や実習に集中して参加できる体制を整えた産後の健康づくり教室を開催し、ロコモティブシンドロームの予防及び乳がん予防について知識の普及・啓発を図ります。 6回開催予定（2日コース×3回）（60組）	
実績 (令和4年度)	産後ロコモ教室（子育てママの健康づくり教室）6回48組96人	

施策５
障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

まちの姿 2

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	190人	269人	220人

◆施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を掲載したガイドブックの作成	将ビ 予算	福祉課
取組内容 (令和5年度)	「中区障害福祉サービスガイドブック」を作成し、障害福祉サービスを提供する事業所の情報を掲載することによって、生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援します。	
実績 (令和4年度)	1,000部発行（令和5年2月） 区ウェブサイトへ掲載（令和5年3月）	

授産製品の普及・販売促進	将ビ	福祉課
取組内容 (令和5年度)	障害のある方が作られた製品(授産製品)を販売する「なかよしマーケット」を中区役所庁舎内で開催し、授産製品の普及・販売促進に努めます。	
実績 (令和4年度)	24回実施、9事業所（延べ55事業所）参加 新型コロナウィルスの感染予防対策を取りながら、一度も中止せず開催	

施策６
高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援します

まちの姿 2

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える地域包括ケアの推進に取り組みます。

指標	当初値（令和元年度）	実績値（令和4年度）	目標値（令和5年度）
認知症や要介護状態になった時、いきいき支援センターなどの相談先があるのを知っている区民の割合	40.8%	45.4%	50%

◆施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及啓発 **・介護まつりinなかの開催** 将ビ 拡充	**福祉課** **保健予防課** **いきいき支援センター** **中区社会福祉協議会**
取組内容 **（令和5年度）**	医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の普及啓発を実施するとともに、将来への備えを考えていただくきっかけづくりを進めます。 ・介護まつりinなか2023の開催 区民に対し、高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的としたイベントを開催します。 11月23日（祝）開催予定　参加者目標：800名（延べ） ・いきいき支援センターの周知 高齢者の困りごとの相談先であるいきいき支援センターについて、チラシやＰＲ動画、お薬手帳シール等を活用して周知し、認知度の向上を図ります。 ・「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施（いきいき支援センター） 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、はいかい高齢者おかえり支援等認知症に係る事業を実施します。 ・認知症市民講演会の開催（保健センター、いきいき支援センター） 認知症の早期発見や認知症の方への対応など、認知症の正しい知識を学ぶための講演会を実施します。 ・認知症バリアフリーの推進（いきいき支援センター） 認知症になっても、住み慣れた地域で普通に暮らし続けていくため、「まちぶらオレンジマップ」の普及を進め、買い物や移動、趣味活動などの地域での様々な場面での外出や交流の障壁を減らしていく取り組みを推進します。

取組内容 (令和5年度)	・サロン活動の充実（区社会福祉協議会） 高齢者をはじめとした地域住民の閉じこもり予防や交流を目的とするふれあい・いきいきサロンの開設及び活動支援、また運営者のスキルアップや新たな参加者の拡大に向けた周知・啓発を行います。 ・地域支えあい事業の実施（区社会福祉協議会） 支援を必要とする高齢者等のちょっとした困りごとを、地域住民の支援により解決する地域支えあい事業の周知・啓発、及び実施学区の拡大や円滑な取り組みを支援します。 ・在宅医療と介護についての普及啓発の実施 ・ICTを活用した健康づくり事業（保健予防課） 著名な講師による講演会を実施し外出促進や健康づくりの機会を設けるとともに、スマホアプリや当日の講演会録画の視聴方法を紹介することで、高齢者が新しい啓発媒体を利用できるきっかけづくりとします。 ・介護予防に係る事業の実施（別掲）
実績 (令和4年度)	・介護まつりinなか2022の開催 （11月13日、11月17日、11月30日、12月2日に分散し各日程にテーマを設けて開催）参加者延べ373人 ・地域包括ケアシステムＰＲ動画の放映、お薬手帳シールの活用 ・世界アルツハイマーデーに合わせた普及啓発事業参加者　約60人 ・はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練参加者　14人 ・認知症市民講演会参加者　66人 ・まちぶらオレンジマップ登録事業所　131か所 ・サロンの開設等新規相談件数　39件 ・サロン実践者のつどい、研修会の実施　各2回 ・地域支えあい事業の実施学区　5学区

高齢者世帯への支援及び高齢者虐待と孤立死の防止 重点 拡充	福祉課 いきいき支援センター
取組内容 (令和5年度)	・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、高齢者福祉相談員による訪問、いきいき支援センターによる見守り支援事業の実施、民生委員による訪問など、多様な主体による見守り活動を実施します。 また、区内の病院や見守り活動を行う地域住民、関係機関の連携を深め、孤立した入院患者の退院後の支援に努めます。 ・民生委員や居宅介護支援事業所等の関係機関と情報共有を図り、高齢者虐待の発生予防・早期発見に努めます。また、ケース会議において対応を協議し、適切な支援に結び付け、再発防止に努めます。 ・地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討し、高齢者の孤立化や孤立死の防止に努めます。 ・ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「救急医療情報キット」を作成、配布します。 ①ケース会議　随時 ②虐待等連絡会議　年４回開催予定 ③中区地域支援ネットワーク運営協議会　年２回開催予定 ④中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 年１回開催予定 ⑤救急医療情報キット　配布目標：2,000個
実績 (令和4年度)	・高齢者福祉相談員による訪問活動　4,576回 ・見守り支援員による訪問活動　301回 ・ケース会議　随時開催 ・虐待連絡会議　4回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会　2回開催 ・中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議　1回開催

認知症サポーターの養成講座の開催 将ビ	いきいき支援センター 福祉課
取組内容 (令和5年度)	認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の方やその家族に対してできる範囲で手助けする認知症サポーターの養成講座をオンラインも活用しながら開催、及び既受講者へのフォローアップを実施します。 認知症サポーター養成講座　600人受講
実績 (令和4年度)	認知症サポーター養成講座　893人受講 認知症サポーターフォローアップ講座　1月15日開催

サロン等での介護予防についての支援 ・高齢者サロン等で保健センターの専門職員が出張指導を実施	将ビ	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	・新型コロナウイルス感染症の影響で低下した高齢者の体力や孤立感の改善に向けて、地域役員等と連携し、サロン等へ専門職を派遣する地域サロン等活動支援事業をコロナ以前と同様に積極的に開催し、高齢者の体力回復や社会参加を促進します。 45か所　90回開催予定 （対象：シニアお出かけ情報マップ掲載の高齢者サロン・認知症カフェ40か所や老人クラブ・給食会等のうち希望するところ） ・高齢者サロン等の主催者を対象に、健康管理や感染予防等の講話を行うことにより、主催者が安心・安全にサロン運営ができるよう支援します。 １回開催予定（20人）		
実績 (令和4年度)	・地域サロン支援事業34か所、73回 ・サロン実践者のつどい2回（54人）		

シニアお出かけ情報マップによる情報の発信	将ビ	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	令和4年3月作成した既存のマップの情報を令和5年3月に更新し、市民へ配布し情報発信します。併せて、市ウェブサイトからもマップをダウンロードでき、最新の情報を手軽に入手し活用されるよう周知します。 配布目標：600部		
実績 (令和4年度)	・400部増刷（令和4年3月600部印刷、11月400部増刷） ・配布832部（地区役員，医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係機関などを通して市民へ配布）		

なごやかクラブなかの活動への支援	重点	福祉課
取組内容 (令和5年度)	なごやかクラブなか（老人クラブ）の活動を支援するとともに、魅力や活動を広く周知し、加入を呼びかけます。	
実績 (令和4年度)	・広報なごや12月号区版への掲載 ・シニアお出かけマップへの掲載 ・65歳到達向けの地域包括ケア普及啓発チラシへの掲載 ・行政情報モニターへの掲載 ・広報チラシを各種イベントで配布 ・広報誌「なかよし便り」を創刊し、各学区へ配布	

施策７
安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

まちの姿 2

安心して子どもを生み育てることができるよう、子育て相談体制の充実をはかるとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
子育てに関する相談窓口（子育て世代包括支援センター）を知っている区民の割合	70.9%	90.0%	80%
保育所等利用待機児童数	0 人	0人	0 人

◆施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知	将ビ 予算	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	・子育て家庭を支援するため、親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報をひとつにまとめた子育てマップを作成します。 ・子育て支援ネットワーク「なかっこ★ねっと」のホームページにおいても、子育てマップの内容に加え、イベント情報等を発信していきます。 ・各種支援へつながりやすくするため、子育てに関する相談先をわかりやすく表記した吸着シート等を作成します。	
実績 (令和4年度)	区内の保育施設や子育て関係機関等をはじめ、なかっこ広場、子育てサロン、子育て支援講座等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知 ・子育てマップ　4,000枚配布 ・「なかっこ★ねっと」ホームページに市の子育て支援事業及び小児医療情報、子ども食堂情報を追加 ・吸着シート・マグネットシート　1,000枚配布 ・マグネットシート（英語版・タガログ語版）　各600枚作成 ・子ども医療証カバー　800枚配布	

なかっこ広場・子育て支援講座の開催	将ビ 予算	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	・主任児童委員や子育て関係機関で構成する子育て支援ネットワーク「なかっこ★ねっと」とともに、地域で親子が気軽に参加できる遊びの場や子育て交流の場を提供します。 なかっこ広場　5回開催予定（150組） ・子育て中の保護者や子育て支援者を対象とした、子育て支援講座等を開催します。 子育て中の保護者向け講座　2回開催予定（50人） 子育て支援者向け講座　2回開催予定（50人） ・子育て中の保護者の交流の場である子育てサロンをより充実させるため、イベント等を開催します。	
実績 (令和4年度)	・なかっこ広場5回開催（6月、7月、10月、12月、2月）223組 ・子育て中の保護者向け講座　2回開催（8月、2月）50人 ・子育て支援者向け講座　3回開催（9月、2月、3月） 111人 ・子育てサロンへの講師派遣　1回派遣（9月）	

赤ちゃん訪問事業の実施	将ビ	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	主任児童委員等が生後4か月から7か月の第一子のいる家庭を訪問し、子育てサロンをはじめ地域の子育て支援情報等を提供します。	
実績 (令和4年度)	赤ちゃん訪問件数　468件	

パクパク教室の開催（乳幼児期における食育の推進）	予算	保健予防課
取組内容 (令和5年度)	離乳期に、離乳食指導、歯科指導、個別相談を行い、離乳食に関する不安の軽減と幼児食へのスムーズな移行を支援します。 また、保護者が安心して教室に参加できるように、託児スタッフに加え外国人対応のため通訳者を配置します。 6回開催予定（1日コース×6回）（48組）	
実績 (令和4年度)	パクパク教室（10か月～１歳の離乳食教室）6回 （2日コース×6回）延べ52組	

外国人への子育て支援事業 （外国人向け子育て教室の充実） 将ビ 予算 拡充	保健予防課 民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	・多文化共生型の子育て教室 海外との交流が再び活性化する中、慣れない環境で子育てする外国人の増加が見込まれます。多文化交流を図りながら外国人保護者が安心して子育てできるよう、通訳を配置した子育て教室を開催します。 目標：6回（72組） ・出張による育児・健康相談 外国人が集う施設へ、必要に応じて通訳者同行で出向き、育児・健康維持促進に必要な情報提供や相談等ができる機会を提供します。 （1回開催予定） ・外国人保護者への新生児乳児訪問の際に、通訳者が同行します。目標：通訳者の同行数　20人 ・外国人保護者の子育て不安解消のため「外国人のための子育てチャート」を配布します。
実績 (令和4年度)	・多文化共生型子育て教室（にじいろサロン）　6回、延べ116人参加 ・出張による育児・健康相談　新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、開催せず ・通訳者の同行数　21人 ・「子育てチャート」を母子手帳発行する外国人妊婦全員に配布実施

外国人子育て家庭に係る総合支援体制づくり 新規 予算	民生子ども課 保健予防課
取組内容 (令和5年度)	・子育て支援相談体制強化 言語や制度、文化等の違いにより、子育て支援や生活支援施策等の案内及び支援が届きづらい外国人家庭に対して、外国人支援を専門とするスタッフによる母語でのわかりやすい情報提供や同行支援等を行います。 ・要支援家庭サポート強化 子育てや生活面での困難を抱える外国人住民が増加する中、民間の外国人支援団体と連携し、複雑な手続きのフォローや家庭での子育て支援について、母語による案内も含め、寄り添いながら適切な支援につなげます。
実績 (令和4年度)	―

子育て家庭の支援と児童虐待の発生予防 予算	民生子ども課 保健予防課
取組内容 (令和5年度)	・主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携し、適切な支援のための協議や情報交換等を行い、児童虐待の発生予防、早期発見・早期対応に努めます。 なごやこどもサポート中区代表者会議　1回開催予定 実務者会議　月1回、サポートチーム会議　随時 ・児童虐待の予防、再発防止を図るため、家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等を行います。また、DV対応（女性福祉相談）との連携を強化して対応します。 ・居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認に努めます。 ・出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、家庭訪問など継続的な支援を実施します。また、医療機関や薬局等を通じて必要な方に情報が届くようリーフレット等の配布と情報提供の協力を依頼し、区内の医療機関（産科・小児科）及び愛知県薬剤師会と連携し、児童虐待の発生を未然に防止します。（配布資料：予期せぬ妊娠の相談窓口「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ）」等） ・妊娠を誰にも相談できず困っている方に、相談先に関する情報が届くよう、薬局や地下街・商業施設・ホテル等の協力のもと、「妊娠SOS」のステッカー等を掲示し啓発を進めます。 ・妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を図るため、区内を中心とする産婦人科等の医療機関等との研修会・連絡会を実施します。周産期医療看護連絡会　１回開催予定 ・児童虐待防止推進月間（5月、11月）を中心に、児童虐待防止の啓発活動（オレンジリボンキャンペーン）や講座、また地域で虐待防止に関わる人材のスキルアップを図る研修会を実施し、子どもを虐待から守るまちづくりを進めます。 街頭での啓発活動　2回実施予定 主任児童委員等向け虐待予防研修会　1回開催予定
実績 (令和4年度)	・なごやこどもサポート中区代表者会議（1回） ・中区実務者会議（月１回） ・サポートチーム会議（9回） ・医療機関や薬局等への資料配布と育児支援を必要とする家庭についての情報提供の協力を依頼 配布・協力依頼先：252か所 内訳：区内の産科・小児科医療機関(52)、中区薬剤師会(80) 中区歯科医師会(120) 配布資料：「なごや妊娠SOS」、「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ2022年度」 ・「妊娠SOS」の啓発協力依頼 薬局50か所の妊娠検査薬売り場に「妊娠SOS」カードを配架、商業施設1か所に「妊娠SOS」ステッカーを掲示 ・区内を中心とする産婦人科等の医療機関との連携推進のための周産期医療看護連絡会　1回開催 ・街頭での啓発活動　5月、11月に実施 主任児童委員等向け虐待予防研修会　1回開催

施策８
子どもが健やかに育つよう支援します

まちの姿 2

子どもが健康で育つことができるよう地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値（平成30年度）	実績値（令和4年度）	目標値（令和5年度）
青少年健全育成活動への参加者数	1,903人	1,859人	2,000人

◆施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	子ども同士や地域の人とのふれあいを通して、豊かな人間性や社会性を身につけられるように支援します。	
実績（令和4年度）	・少年グラウンド・ゴルフ大会　5月実施　参加者数61人 ・少年剣道大会　6月実施　参加者数100人 ・少年ソフトテニス交歓大会　9月実施　参加者数77人	

見守りプロジェクトの実施（子どもを守るPTAパトロールへの協力）	将ビ	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	警察など関係機関、地域団体と連携し、子どもの見守りプロジェクトに取り組みます。また、市教育委員会、市立小中学校PTA協議会及び学区のPTAが中心となって行う夏・冬・春のパトロール（通学路などの危険・有害な環境の総点検活動）に協力します。　重点校3校への協力	
実績（令和4年度）	・夏のパトロール：38人 ・冬のパトロール：21人 ・春のパトロール：30人	

中学生、高校生世代の学習支援事業の実施	将ビ	民生子ども課
取組内容（令和5年度）	生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援事業を区内3か所（中生涯学習センター、前津児童館、中消防署）で実施します。また、中学生の学習支援事業に参加した児童を対象に高等学校等進学後のアフターフォローとして学習の場の提供と相談支援等を行います。	
実績（令和4年度）	参加者数：中学生21人、高校生15人	

成人の日記念式	重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	「はたち」を迎える青年が健やかに成長したことを祝い、前途を励ます記念式を開催します。成人の日記念式は、公募及び各学区からの推薦による実行委員会の企画・運営により実施します。	
実績 (令和4年度)	出席者　259人	

青少年健全育成運動	重点	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	・青少年健全育成作文の募集 青少年の体験活動や自主的な活動をすすめるため、将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域とのつながりなどをテーマに、区内の小中学生から作文を募集します。（7月～9月） ・青少年育成区民大会 青少年のための文化、芸術や地域についての学習の機会として開催します。また、青少年健全育成優秀作文の表彰を実施します。あわせて、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品（ポスター・書道）を表彰、展示します。 （12月2日(土)実施予定） ・青少年をまもる運動 青少年の非行や問題行動を未然に防ぐ、地域のよりよい環境づくりについて、市民に対する理解と協力を目的とする啓発活動を夏季（7月1日～8月31日）、冬季（12月11日～1月10日）の期間に実施します。 目標：青少年育成区民大会の参加者数　200人	
実績 (令和4年度)	青少年育成区民大会の参加者数　131人	

子ども食堂の開設及び運営の支援	重点	中区社会福祉協議会
取組内容 (令和5年度)	子どもの孤食を防止し、子どもが安心して食事ができる機会を提供する子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を行います。また、前津児童館の管理運営を行う名古屋おやこセンターと共催し、夏休み・冬休み期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施します。	
実績 (令和4年度)	・「こども食堂・なか」の開催 夏休み期間中12回実施 （7/20、25、27、8/1、3、8、10，17、22、24、29、31） 参加者数：子ども 延べ240名、保護者 延べ127名 ・区内子ども食堂数　11件（令和4年度新規開設3件） ※区社協把握分 ・区内子ども食堂への相談支援件数　50件	

施策９
誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

まちの姿 2

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。またホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (平成30年度)	実績値 (令和4年度)	目標値 (令和5年度)
求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	40.4%	52.6%	50.0%

◆施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	生活保護受給者等生活困窮者の早期の就労と自立のため、公共職業安定所との連携により区役所内に設置されている就労支援コーナーを活用し、きめ細かい就労支援を行います。 目標：求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率　50.0%
実績 (令和4年度)	求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率　52.6%

ホームレス等の自立支援	民生子ども課
取組内容 (令和5年度)	ホームレス等が自立した生活に移行できるように関係公所と連携し、生活や健康に関する相談のための巡回訪問を実施することにより福祉施策の利用を支援します。
実績 (令和4年度)	窓口相談件数　1,412件 巡回相談件数　1,069件

施策10
生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します

まちの姿 2

区民の皆さまがスポーツや芸術などを楽しむことができるよう、スポーツ大会や文化関連事業などを開催します。また生涯を通して学んだ知識や成果を活かせるよう、学習の機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値（平成30年度）	実績値（令和4年度）	目標値（令和5年度）
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	4,583人	2,495人	4,600人

◆施策を推進する事業

スポーツ大会の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	区民の皆さまが気軽に参加できる、各種スポーツ大会を開催し、スポーツを通した生きがいづくりを支援します。 ・女性レクバレー春季大会：4月13日・19日開催 ・なごやかウォーク：4月30日開催 ・グラウンド・ゴルフ大会：5月14日開催予定 ・ソフトテニス大会：6月17日開催予定 ・職域剣道大会：6月18日開催予定 ・OB野球区長杯争奪戦：秋季開催予定 ・ソフトボール大会：秋季開催予定 ・女性レクバレー秋季大会：11月8日・16日開催予定 ・バドミントン大会：11月18日開催予定 ・ふれあいハイキング：11月開催予定 ・グラウンド・ゴルフ協会大会：12月3日開催予定 ・OB野球会長杯：令和6年2月～3月開催予定 ・卓球大会：令和6年3月9日開催予定	
実績（令和4年度）	各種スポーツ大会の参加者　1,097人	

文化関連展覧会等の開催	将ビ	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	・区民美術展の開催 区民の皆さまの創作発表の場として、市民ギャラリー栄で区民美術展を開催します。 （10月20日（金）～22日（日）開催予定） ・文化関連事業の支援 地域文化振興のために区内各種団体と連携し展覧会を実施します。 ・私たちの作品展：4月11日（火）～13日（木）開催 ・春のいけばな展：4月15日（土）～16日（日）開催 ・秋のいけばな展：10月17日（火）～18日（水）開催予定 目標：文化関連展覧会等の出展者及び来場者数　2,450人	
実績 (令和4年度)	文化関連展覧会等の出展者及び来場者数　1,398人	

コロナ共存時代における都市型ウオーキングの推進	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	都心部における新たな形の健康づくりと魅力の発信を目的として、久屋大通公園などを活用し、専門のガイドの指導のもと、運動強度を調整しながら心拍数や体表面温度を管理して歩くことで最大の効果を引き出す「クアオルト®健康ウオーキング」を実施します。	
実績 (令和4年度)	・ウオーキングの実施　2月実施　参加者117人 ・講演会　2月実施　参加者44人	

若者の芸術活動発信の場づくり事業	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	区内デザイン系学校、中部デザイン協会、国際デザインセンター及び文化振興事業団と連携し、各団体がデザインの取り組みを通じ、つながりを深めるとともに、デザインの重要性を理解し、大切にする風土づくりをすすめることを目的とした「ナカクデザインプロジェクト2024」の実施に向けて、作品募集を行います。 令和6年4月開催予定	
実績 (令和4年度)	4月開催　来場者数248人	

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業	予算	地域力推進室
取組内容 (令和5年度)	生涯スポーツの普及に向けた区全体の底上げ、意識向上のため、誰もが気軽に参加できて、安心・安全に楽しめるスポーツイベントを実施します。 目標：スポーツイベントの参加者数　100人	
実績 (令和4年度)	レクインディアカ講習会9月実施　参加者数27人	

施策11
人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

まちの姿 2

一人ひとりの人権が尊重され、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値（平成30年度）	実績値（令和4年度）	目標値（令和5年度）
人権関連事業の参加者数	280人	489人	450人

◆施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施 将ビ	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	人権尊重の理念を普及し、区民の人権に対する理解を深めることを目的とする啓発事業を実施します。
実績（令和4年度）	中区安心・安全・快適なまちづくりフェスタにおいて、パラリンピック正式種目の「ボッチャ」を体験するブースを出展

男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施 将ビ	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	男女がともにその能力と個性を発揮できる男女共同参画社会を目指すため、区独自の事業を実施することにより、地域において効果的に男女平等参画を推進します。
実績（令和4年度）	家族みんなで家事について考える「中区☆家事力テスト」、父と子で行う料理教室「パパっと料理教室～ネパール料理に挑戦！」の2事業を実施

多文化共生関連事業 ・多文化共生を推進するための講演会などの実施 将ビ 予算	地域力推進室
取組内容（令和5年度）	施策12に同じ
実績（令和4年度）	施策12に同じ